## GFM(GitHub Flavored Markdown) チートシート

## ※ しは省略できないスペース

	#_ <b>見出しレベル1</b> ##_ <b>見出しレベル2</b> … ※ レベルは6まで
	1. 連番1 2. 連番2 …
構造	* <u>.</u> <b>箇条書き</b> または <mark><b>.箇条書き</b></mark> または <mark>+<u>.</u><b>箇条書き</b></mark>
(行頭)	※ 入れ子にするときは字下げする <sub>*.</sub> 入れ子の箇条書き
	* [ [ ] todoタスク * [x] doneタスク
	水平線

文字修飾 (行内)	**強調したい文字列** ~~打ち消したい文字列~~  `行内に埋め込まれたコード` (バッククオートで囲う)  :+1: 絵文字 (絵文字一覧 https://gist.github.com/rxaviers/7360908)
リンク・ 画像・脚注 (行内)	[リンクの見出し](https://~URL~) <https: ~url~=""> (URLがそのまま見出しになるリンク) ![](画像のURLまたはファイルのパス) 脚注の印を入れたい部分に [^1] を入れておき、別の行の行頭から [^1]: 脚注のテキスト を書く</https:>

コード	<ul><li>***言語名</li><li>コード1行目</li><li>コード2行目</li><li>***、</li></ul>
	※ 1行目の言語名のところに、コードの言語に応じてc, python, ruby, javaなどと書く。言語名を省略するとシンタックスハイライトされない
引用	> 引用行 ※ 連続すると、1つのブロックとしてレンダリング
テーブル	ヘッダ1   ヘッダ2   ヘッダ3             項目11   項目12   項目13     項目21   項目22   項目23    ※ ヘッダ行と     の行は省略できない  ※ は3文字以上であれば、何文字でもよい

	HTMLのタグ<>や特殊文字&;や <b コメント>
その他	行末のスペース2つ( ) → 行間の小さい改行
	空白行 → 通常の改行